

トヨタ純正

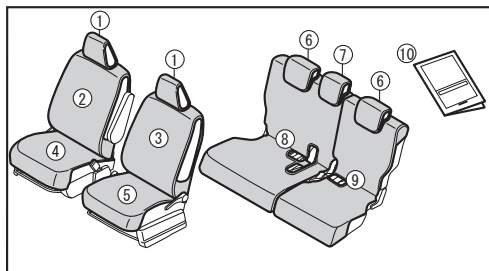
簡単脱着&洗えるシートクロス

取扱書

このたびは、トヨタ純正シートクロスをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
本書は紛失しないように保管してください。
なお、本品を他のお客様にお譲りになる時は必ず本書も合わせてお渡しください。

構成部品名

【取り付け前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください】



N0	品 名	個数	補修品 有無
①	フロントヘッドレストクロス	2	無
②	フロントシートバッククロス(右)	1	無
③	フロントシートバッククロス(左)	1	無
④	フロントシートクッションクロス(右)	1	無
⑤	フロントシートクッションクロス(左)	1	無
⑥	リヤヘッドレストクロス	2	無
⑦	リヤセンターヘッドレストクロス	1	無
⑧	リヤシートクロス(右)	1	無
⑨	リヤシートクロス(左)	1	無
⑩	取扱書	1	無

⓪：禁止(絶対にしてはならないこと)

— 液温は30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる

— ドライクリーニングはできない

— 塩素系漂白剤による漂白はできない

— アイロン掛けはできない

— 日陰の吊り干しで干してください

弱く絞る(強く絞らない)

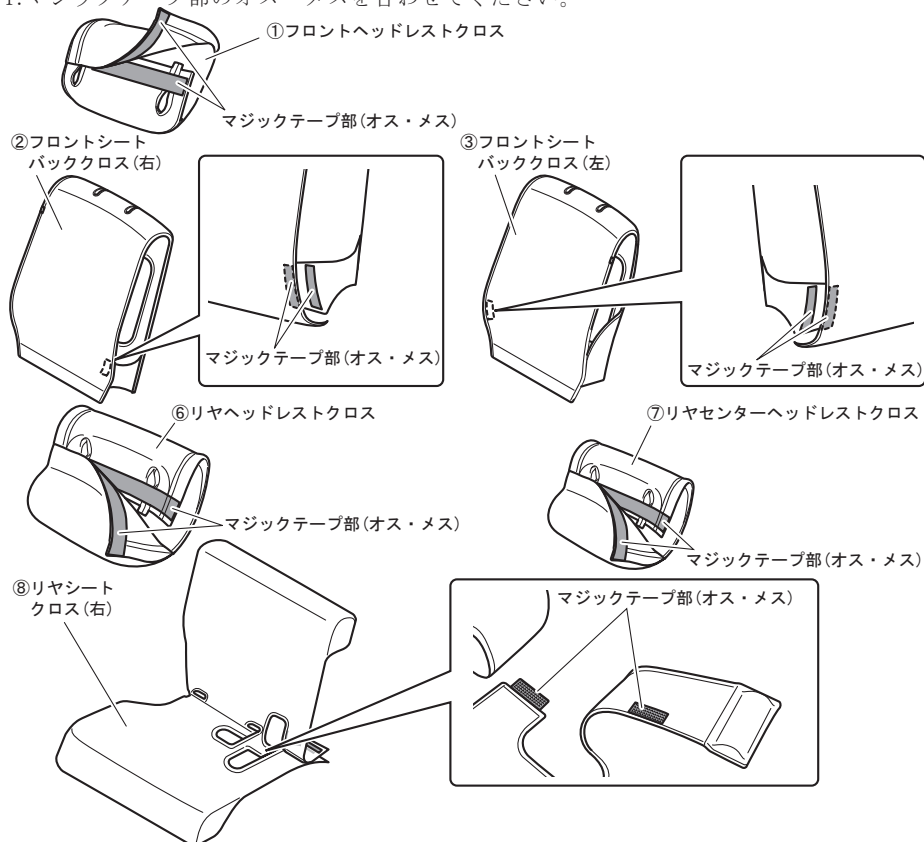
ご不明な点はお買い求めのトヨタ販売店へお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社

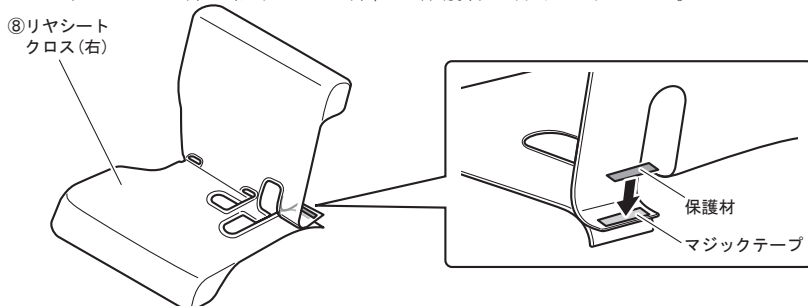
洗濯上の注意事項

洗濯タグの内容の通り、下記内容のように保護材などをご対応頂ければ弱水流で洗濯機のご使用が可能です。

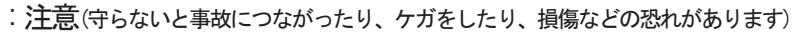
- マジックテープ部のオス・メスを合わせてください。



- マジックテープ部の相手がいない部位は保護材を付けてください。



- 洗濯ネットは使用しないでください。
- 洗濯機の弱水流で30℃以下の水をたっぷりと使い、泳がせるように洗ってください。
- 他の物と一緒に洗わないでください。
- しわを叩き伸ばして干してください。



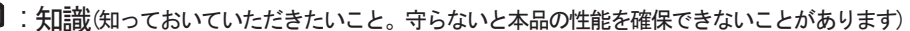
- 1 ページ目の注意事項を必ずお守りください。
- 強い絞りはお避けください。
- 型くずれ、色移り、及び他の衣類を傷つける恐れがあるので、他の衣類と一緒に洗わないでください。
- ブラシなどで強くこすらないでください。表面のプリントが剥がれたり、表皮が損傷するおそれがあります。
- 漂白剤は使用しないでください。変色する恐れがあります。
- ドライクリーニングをしないでください。
- 乾燥機は使用しないでください。シートのクロスが縮む恐れがあります。
- 長時間、水に浸さないでください。

- アイロンは使用しないでください。
- 日焼けによる変色の可能性があります。日陰の吊り干しをしてください。
- 乾燥機は使用しないでください。

次のことをお守りください。
お守りいただかないと、型がくずれたり、損傷するおそれがあります。

- それぞれのシート専用のシートクロスを使用してください。
- 強く引っ張らないでください。
- シートクロスとシートの間にもものを入れないでください。

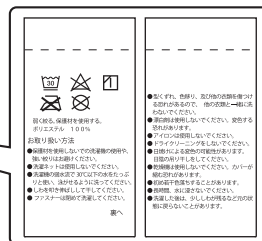
- 長い時間たんだ状態にしないでください。折り目がつき、元に戻らないことがあります。
- たたんだシートクロスの上に重いものを乗せた状態にしないでください。折り目がつき、元に戻らないことがあります。
- 直射日光の当たる場所に保管しないでください。変色することがあります。



- シートクロスを折りたたんだ状態で手洗いすると、マジックテープがシートクロスの裏面に付き、本製品の品質を低下させるおそれがありますので出来るだけ折りたたまずに広げた状態で手洗いでください。
- 1ページ目の注意事項をお守りいただくことで弱水流で洗濯することができます。



- 初め若干色落ちすることがあります。
- 洗濯した後は、少ししわが残るなど元の状態に戻らないことがあります。
- シートクロスのお取り扱い方法を記載している洗濯タグはフロントシートバッククロス(右)背面裏側にあります。



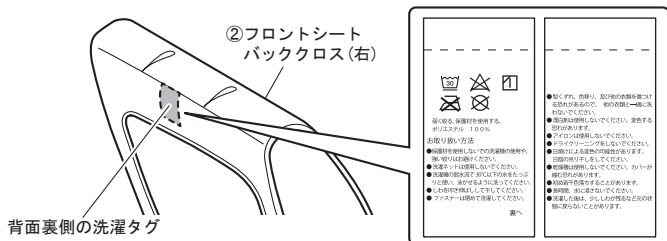
取り付け上の注意事項

1. 本書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

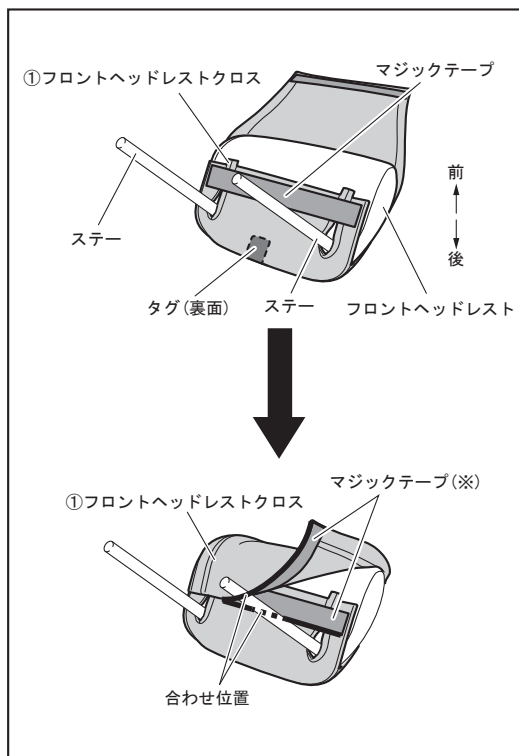
△注意 …… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を破損するなどの恐れがあります。

アドバイス…スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

2. 車両部品の取り外しに際しては、クリップ、スクリュー、ボルト類は再使用しますので、紛失や損傷させないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違えないよう配慮してください。また、車両に傷を付けないよう取り扱いには、十分注意してください。
3. シートクロス取り付けの際、シートの可動部分（シートスライド、リクライニング機構等）に干渉しないようにしてください。
4. シートクロス取り付けの際、クッションシールド等で手を挟まないように充分注意して作業を行ってください。
5. 本製品に使用している「マジックテープ」は株式会社クラレの登録商標です。
6. マジックテープに貼り付けてある保護材を剥がしてから作業を行ってください。取り外した保護材は紛失しないよう大切に保管してください。
7. シートクロスの取り扱い方法については、フロントシートバッククロス(右)背面裏側の洗濯タグの内容をご確認ください。



取り付け要領



1. ①フロントヘッドレストクロスの取り付け

△注意

- ・①フロントヘッドレストクロスにはタグが付いています。タグを確認し⑥リヤヘッドレストクロス、⑦リヤセンターヘッドレストクロスと間違えないようにご注意ください。

- (1) フロントヘッドレスト(右)、(左)共にフロントシートから取り外します。
- (2) 左図を参照し、①フロントヘッドレストクロスの左右穴にフロントヘッドレストステアを通します。

△注意

- ・①フロントヘッドレストクロスの向きを間違えないようご注意ください。

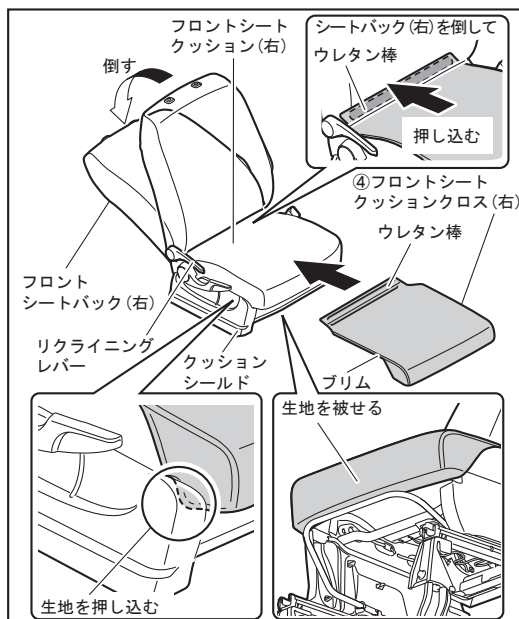
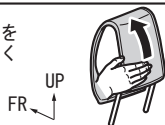
- (3) ①フロントヘッドレストクロス下端のマジックテープを合わせて固定します。

△注意

- ・この時点では、フロントシートにフロントヘッドレストを復元しないでください。
- ・①フロントヘッドレストクロス下端のマジックテープ(左図※印)を貼り合わせる際はマジックテープの大きさが異なりますので貼り合わせたマジックテープが露出しない位置まで生地を引いてから貼り合わせてください。

アドバイス

- ・手で撫でるように作業を行うと取り付けしやすくなります。



2. ④フロントシートクッションクロス(右)の取り付け

- (1) フロントシートクッション(右)に④フロントシートクッションクロス(右)を被せます。

- (2) 左図を参照し、④フロントシートクッションクロス(右)をフロントシートバック(右)とフロントシートクッション(右)の間から背面へ押し込みます。

アドバイス

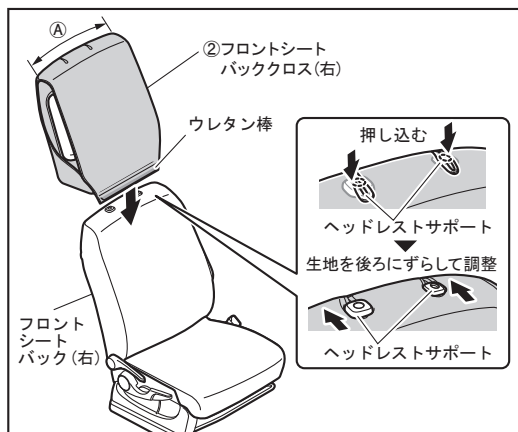
- ・生地とウレタン棒を押し込む際はフロントシートバック(右)を倒すと押し込みやすくなります。

- (3) クッションシールドに④フロントシートクッションクロス(右)の生地を押し込みます。

△注意

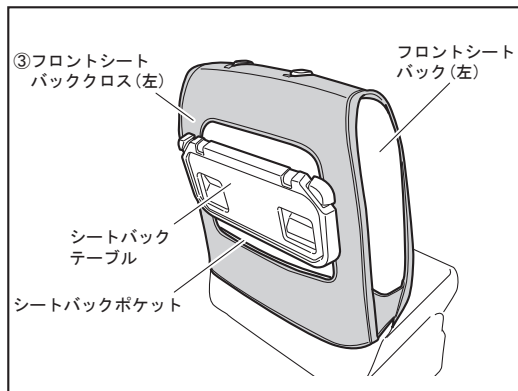
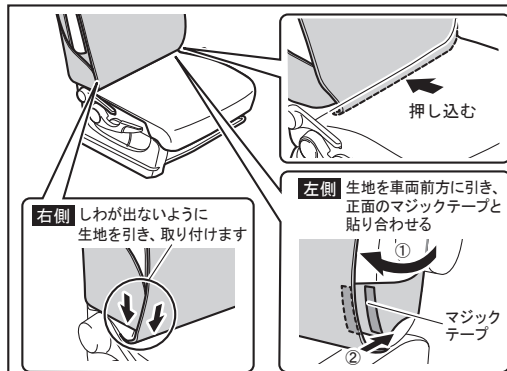
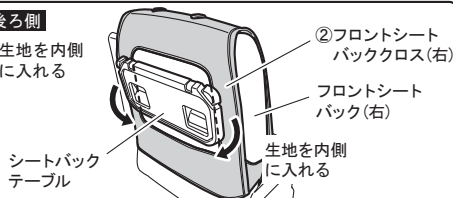
- ・しわ、たるみが出ないように生地を引き、押し込んでください。
- ・生地を押し込む際、隙間に指を挟み込まないように注意して作業を行ってください。

- (4) 2. (1)～(3)と左右対称の作業要領で⑤フロントシートクッションクロス(左)をフロントシートクッション(左)に取り付けます。



後ろ側

生地を内側に入れる



3. ②フロントシートバッククロス(右)の取り付け

- (1) フロントシートバック(右)に②フロントシートバッククロス(右)を被せ、生地をヘッドレストサポートの下に押し込みます。

△注意

- ・②フロントシートバッククロス(右)を被せる際は左図(A)の縫製ライン(車両側・シートクロス側)を合わせるように被せてください。

- (2) ②フロントシートバッククロス(右)背面のシートバックテーブル開口部の生地をシートバックテーブルの内側に入れます。

△注意

- ・シートバックテーブルの内側に生地を入れる際は生地を強く引き過ぎると破れるなどの原因となりますのでご注意ください。

アドバイス

- ・シートバックテーブル無し車の場合は3.(2)の作業は必要ありません。

- (3) 左図を参照し、②フロントシートバッククロス(右)の生地をフロントシートバック(右)とフロントシートクッション(右)の間から背面へ押し込みます。
- (4) ②フロントシートバッククロス(右)の右側の生地をしわが出ないように引き、左側の生地は車両前方に引き、②フロントシートバッククロス(右)正面のマジックテープと貼り合わせます。

△注意

- ・しわ、たるみが出ないように生地を引き、貼り合わせてください。
- ・マジックテープが上下にずれないように②フロントシートバッククロス(右)の位置を調整ください。

4. ③フロントシートバッククロス(左)の取り付け

- (1) 3.(1)～(4)と左右対称の作業要領で、③フロントシートバッククロス(左)をフロントシートバック(左)に取り付けます。

△注意

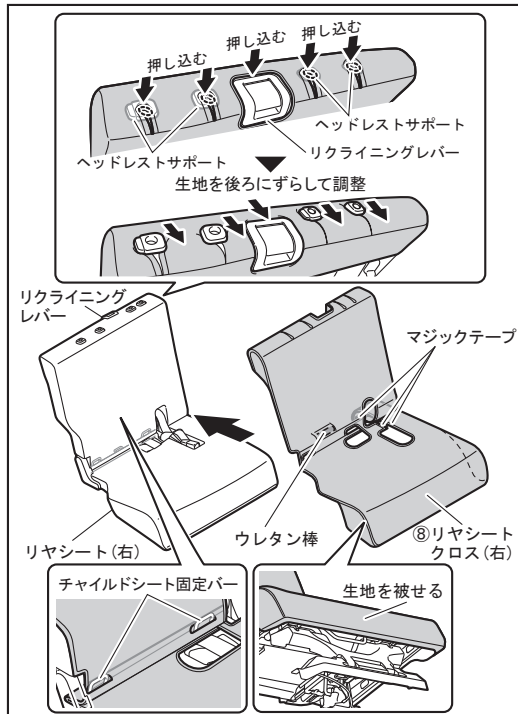
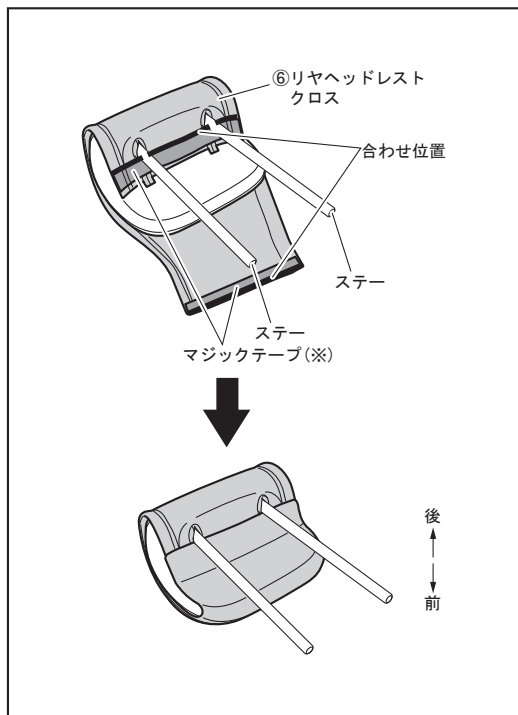
- ・シートバックポケット無し車の場合は3.(2)の作業は必要ありません。

- (2) ③フロントシートバッククロス(左)のシートバックポケット開口部からシートバックポケットが出る位置まで調整します。

△注意

- ・シートバックポケットの位置とズレがないように取り付けてください。

- (3) フロントヘッドレスト(右)、(左)をフロントシートに戻します。



5. ⑥リヤヘッドレストクロス及び

⑦リヤセンターヘッドレストクロスの取り付け

- (1) リヤヘッドレスト(右)、(左)、リヤセンターヘッドレストをリヤシートから取り外します。
- (2) 左図を参照し、⑥リヤヘッドレストクロス(右)の左右穴にリヤヘッドレストステーを通します。

△注意

- ・⑥リヤヘッドレストクロスの向きを間違えないようご注意ください。

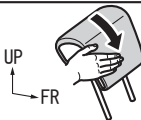
- (3) ⑥リヤヘッドレストクロス下端のマジックテープを合わせて固定します。

△注意

- ・この時点では、リヤシートにリヤヘッドレストを復元しないてください。
- ・⑥リヤヘッドレストクロス下端のマジックテープ(左図※印)を貼り合わせる際はマジックテープの大きさが異なりますので貼り合わせたマジックテープが露出しない位置まで生地を引いてから貼り合わせてください。

↳アドバイス

- ・手で撫でるように作業を行うと取り付けしやすくなります。



- (4) 5. (1)～(3)と同作業で⑦リヤセンターヘッドレストクロスをリヤセンターヘッドレストに取り付けます。

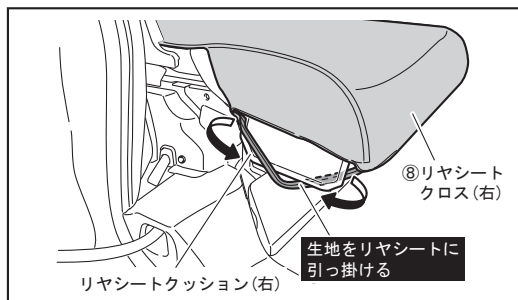
6. ⑧リヤシートクロス(右)の取り付け

- (1) リヤシート(右)に⑧リヤシートクロス(右)を被せ、⑧リヤシートクロス(右)の生地をリクライニングレバー、ヘッドレストサポートの間に押し込みます。

- (2) 左図を参照し、⑧リヤシートクロス(右)の生地をリヤシートバック(右)とリヤシートクッション(右)の間から押し込み、チャイルドシート固定バーに生地を通します。

△注意

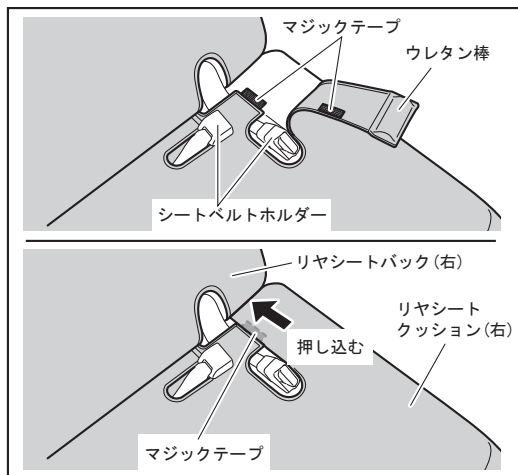
- ・チャイルドシート固定バーに干渉しないように取り付けてください。
- ・生地とウレタン棒を押し込む際はリヤシートバック(右)を倒すと押し込みやすくなります。



- (3) 左図を参照し、⑧リヤシートクロス(右)の生地をリヤシートクッション(右)に引っかけます。

△注意

- ・しわ、たるみの原因となりますので生地をしっかりリヤシートに引っかけてください。



- (4) 左図を参照し、⑧リヤシートクロス(右)のシートベルトホルダー開口部からシートベルトホルダーが出る位置まで調整し、シートベルトホルダー部の⑧リヤシートクロス(右)のマジックテープ同士を貼り合わせます。

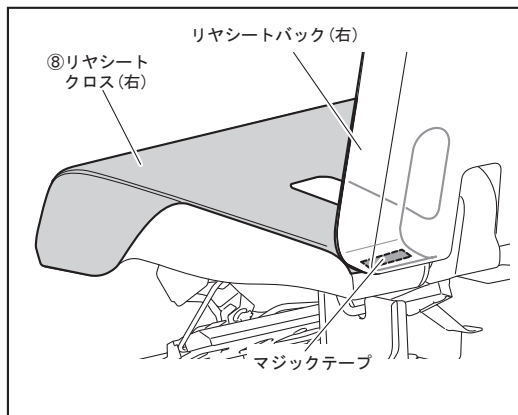
△注意

- ・しわ、たるみが出ないように貼り付けてください。
- ・生地を押し込む際、隙間に指を挟み込まないように注意して作業を行ってください。

- (5) 左図を参照し、⑧リヤシートクロス(右)の生地をリヤシートバック(右)とリヤシートクッション(右)の間に押し込みます。

アドバイス

- ・生地とウレタン棒を押し込む際はリヤシートバック(右)を倒すと押し込みやすくなります。



- (6) 左図を参照し、⑧リヤシートクロス(右)のマジックテープをリヤシートバック(右)底面に貼り付けます。

△注意

- ・しわ、たるみが出ないように貼り付けてください。
- ・生地を押し込む際、隙間に指を挟み込まないように注意して作業を行ってください。

- (7) 6. (1)～(3)と左右対称の作業要領で⑨リヤシートクロス(左)をリヤシート(左)に取り付けます。

- (8) リヤヘッドレスト(右)、(左)、センターヘッドレストをリヤシートに戻します。

取り付け後の確認

- ・座席を定位置に戻してください。
- ・すべてのシートクロスに、しわ、たるみがないか確認してください。
- ・シートクロスが可動部分(シートスライド、リクライニング機構等)に干渉していないか確認してください。
- ・フロントシート、リヤシートを可動させ車両機能に異常がないか確認してください。